

2022 MARCH

# 世田谷区議会 REPORT

世田谷区議会議員 ケアマネジャー・介護福祉士

立憲民主党  
The Constitutional Democratic Party of Japan

# 中塚さちよ



## Profile

1975年生まれ、世田谷区桜丘在住。  
介護福祉士・介護支援専門員。成城大学大学院(文学)、  
明治学院大学大学院(社会福祉学)修了。特別養護老人ホーム及び訪問介護事業所介護職員、  
衆議院議員小宮山洋子事務所政策スタッフ、シンクタンク研究員を経て現職。

## 立憲民主党 所属議員が団結して取り組んでいます

### ウクライナ難民支援募金活動

65,167円  
の寄附が  
集まりました!



落合貴之衆議院議員、山口拓都議会議員、磯田久美子区議会議員、  
ボランティア、インターン学生と。(成城学園前駅にて)

立憲民主党は困難に直面するウクライナ難民を支援するため、3月5日から全国一斉に募金を開始しました。立憲民主党でお預かりした募金は、難民を支援する国連UNHCRにお届けいたします。

### 衆議院

立憲民主党をはじめ与野党8会派の共同提出による「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議案」が採択。

### 都議会

立憲民主党が提案者となった「ウクライナからのロシア軍の即時撤退と速やかな平和の実現に関する決議」が全会一致で可決。

### 世田谷区議会

世田谷立憲民主党も、ロシアのウクライナ侵略を強く非難し、即時の攻撃停止と完全撤退、平和的解決を強く求める決議の提出に向けて、調整を進めています。

## コロナ感染者に対応した訪問介護ヘルパーの特別手当が実現



3/2(水)厚生労働委員会  
山井和則 議員

濃厚接触者そして陽性者の高齢者や障がい者にホームヘルプに行かれる場合

コロナ感染者に対応した高齢者施設や訪問看護師には手厚い手当が支給されますが、訪問介護のヘルパーには手当がないという介護関係者からの声を受け、3月2日の厚生労働委員会で、立憲民主党の山井和則衆議院議員が後藤茂之厚生労働相に質疑。既存の補助金を使って「1回の訪問に対するヘルパーへの給料と同程度の特別手当」を出すことが可能との答弁が得られました。

特別手当の申請には、医療機関や保健所からの証明書等は不要(事業所からの経緯報告等で確認)。昨年4月から遡って申請することができます。

中塚さちよも、これまでコロナ感染者の対応をしたヘルパーさんに特別手当がしっかり支払われるよう、介護事業者に向けて申請のしかたなどの周知を早急に行うことを、区に求めています!

# 令和4年第1回定例会 中塚さちよの質問と提案(2月22日)

## 「予期せぬ妊娠」で苦しむ母子をなくすための取り組みについて

厚生労働省の研究班や自治体の調査では、コロナ禍で予期せぬ妊娠・望まない妊娠の相談が増えているという結果が示されています。区では、〈総合支所ネウボラ・チーム〉が妊娠SOS相談を実施していますが、**若年層にとっては予期せぬ妊娠を役所に相談するというのはハードルが高いのではないのでしょうか。**

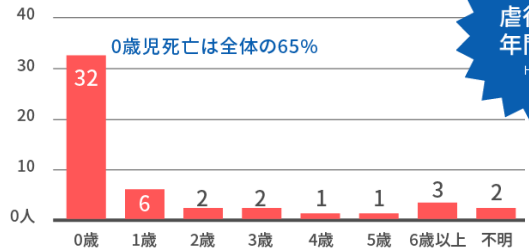
民間の支援機関と連携し、「妊娠したかも」と不安に思ったらすぐに相談できる環境を整える、学校トイレに相談先のステッカーを貼る取り組み等を提案しました。



「にんしんSOS」の電話相談や同行支援等を行っているNPO法人「ピッコラーレ」代表の中島かおり助産師にオンラインでお話を伺いました。男性区議や男子学生、看護学生なども参加し、共に学ばせて頂きました。

年間  
49人中11人

児童虐待死で一番多いのは、「生まれたその日」に亡くなる命。



虐待死は年間49人  
H29年度



出典：特定非営利活動法人ピッコラーレホームページ  
<https://piccolare.org/activity/>

## 区への寄付やふるさと納税に関するアイデアの提案

ふるさと納税による税収減に歯止めがかかりません。区では令和3年度はふるさと納税で約70億円の税源流出と報道されています。

寄附やふるさと納税など**税外収入を得ること**に対し、区は発想を転換し、**区民の力もお借りして積極的に取り組むべきです。**

例えば近年将棋が人気ですが、区にゆかりある有名棋士は多く、地域主催の人気の将棋イベントもあります。タイアップした返礼品や寄附メニューの考案、区の魅力を全国に発信し、納税を通じた区政参加の促進や魅力ある街づくりを進めるよう提案しました。



## 世田谷区社会福祉協議会「ぶらっとホーム世田谷」の今後について

生活困窮者や「ひきこもり」の支援に取り組む「ぶらっとホーム世田谷」。先日、地域の方が生活でお困りとお話があり、予約して伺いました。**相談ブースは満杯、入り口の外まで何人も立って並ぶ区民の姿が。**職員もフル稼働、夜遅くまで相談対応をしていました。

コロナ以後、ぶらっとホームには特例貸し付けや住居確保給付金の申請に区民が殺到。しかしスペースは狭く、**利用者のプライバシーや職員の働きやすさの面でも相談しやすい環境とは言いがたい状況です。**新年度に移転しますが、早急に環境の改善を求めました。

## 世田谷区のコロナワクチン関連情報(2022年3月11日時点)

子ども	5~11歳の方の新型コロナワクチン接種が始まります(令和4年3月3日から接種券到着開始)
妊婦さん 基礎疾患あり エッセンシャルワーカー	専用の予約枠を設けています
働く世代など	週末夜間帯の「ウィークエンド夜間接種」を実施 ※年齢制限はなし
障がい者	障害者専用の新型コロナワクチン接種会場を開設

お問い合わせ

世田谷区 新型コロナ  
ワクチンコール

0120  
136-652

